

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成21年3月26日(2009.3.26)

【公開番号】特開2000-334109(P2000-334109A)

【公開日】平成12年12月5日(2000.12.5)

【出願番号】特願平11-148701

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成21年2月4日(2009.2.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明は、かかる実情に鑑み考え出されたものであり、その目的は、極力余計な製造コストをかけることなく、演出態様を設定することが可能な遊技機を提供することである。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 7 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 2 7 4】

【課題を解決するための手段の具体例の効果】

請求項1に関しては、設定可能条件が成立している期間内において、遊技に関わる制御のために用いられる検出手段を利用して演出態様の種類を設定できるために、極力余計な製造コストをかけることなく、演出態様を変更設定することが可能となる。